



# MDP

2023 明治安田生命 J1 LEAGUE

2023明治安田生命J1リーグ第20節  
@ 駅前不動産スタジアム

MATCHDAY PROGRAM  
サガン鳥栖オフィシャルマッチデープログラム

2023 Season | Vol 14

Sagantosu

07.08 [SAT]

19:30 KICK OFF  
VS セレッソ大阪



©2018 CEREZO OSAKA CO., LTD.



DF 20  
HWANG Seok Ho

信望厚きベテランが示す

プロとしての

在り方

「今、純粋にサッカーを楽しんでいます。クラブハウスに来てボールを蹴り、プロサッカー選手としていただけることに誇りを持っています。」

「Jリーグでその一歩目を踏み出したプロサッカー選手としてのキャリア。6月27日に34歳の誕生日を迎えたファン・ソッコだが、自分自身に宿るサッカーへの情熱は微塵も陰りを見せない。平日頃から心掛けているのは「自分自身に対する日常の基準を高く持つこと。プロ意識を強く持ち、常に良い準備をして練習と試合に臨むこと」だという。プロとして12年もの長い時間を戦ってきたことが、ファン・ソッコがその信念を実行し続けてきたことの表れだと言えるだろう。それでも、築いてきた過去のキャリアに目を向けることはしない。「今現在何が出来るかが重要だと思っています。サッカーが楽しいからこそ自分を追い込める。」と言い切る。ファン・ソッコより年齢が一つ上の森谷賢太郎も「長いサッカー人生でいまが一番楽しい」と言えば、40歳を迎えた岡本昌弘も「毎日が楽しい」と話す。ベテランたちが「楽しい」と思える環境があるのもサガン鳥栖の良さだろう。ファン・ソッコもまた、その充実感から「まだまだ長く現役でプレーしたい」と笑顔を見せた。

今季は開幕直前のけがで長期離脱も経験。本人もお祓いに行くなど少なからずショックはあったが、それでも懸命にリハビリを続けて再び、ピッチへと戻ってきた。弱気な言葉を発することがない川井健太監督をして「ソッコという守備の要の離脱は影響があった」と言わしめるほど、やはりその存在感はチームにおいて特別なものがある。ここ2年、チームはシーズン後半戦の戦いで思うように勝点を伸ばすことができなかった。「この夏場が体力的にも精神的にも勝負。どんな状況でも試合が終わるまで足を止めないこと。そしてチーム一丸となり、ひとつの方向に向いていくことが最も重要だと思う」。勝負の夏に挑むチームに頼もしいベテランが戻ってきた。その存在感とプレーでファン・ソッコはチームを正しい方向へと導く。

matchday program presents

## メンタリストDaiGoスペシャルマッチ

powered by DXmobile X-mobile.

エックスモバイル